

境木保育園 28年度 年間指導計画 2歳児 もも組

印長園

担任印

クラスの目標	<ul style="list-style-type: none"> 保育者との信頼関係のもとで、欲求を満たし、安心して自分の気持ちを表す。 様々な経験を通して、ごっこ遊びや、模倣遊びを楽しみ、友だちと関わって遊んだりすることを楽しむ。 保育者に見守られながら、身の回りの簡単なことを自分でしようとする。 身近な自然に親しみ、興味関心をもって、見たり触れたりする。 室内では指先を使ったり、室外では全身をつかって遊ぶなど、探索意欲が増し、自分のしたいことを集中出来る様にする。 			
クラスの保育姿勢	<ul style="list-style-type: none"> 個々の発達を大切にして、気持ちを十分に受け止めて、安心して過ごせる環境をつくる。 ごっこ遊びや、模倣遊びを通して友だちと関わることの楽しさを味わう。 自然に沢山触れたり、室内遊び、室外遊びを安心して遊びこめる様な環境を整え、気持ちが安定して過ごせる様、常に配慮をする。 			
年間区分	I期(4月~5月)	II期(6月~8月)	III期(9月~12月)	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 新しい環境に慣れ、保育者に不安や欲求を受け止められながら安心して過ごす。 好きな遊びを見つけ、保育者や友だちと一緒に楽しむ。 園生活の中で、排泄、食事、睡眠、着脱などの生活習慣を少しづつ身につける。 歌、わらべうた、ままごと、絵本などで言葉を広げる。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者の言葉かけで身の回りの簡単なことを自分でしようとし、できたことを喜ぶ。 自分の思いや要求を言葉で伝える。 泥や水などに触れ、夏ならではの遊びを存分に楽しみ開放感を味わう。 保健衛生に留意し梅雨、夏期を健康で快適に過ごせるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 友だちや保育者と関わりながら、運動面や言語面で刺激を受け活動を広げていく。 尿意を感じて知らせ、自分でトイレに行き排泄する。 生活や遊びの中で歌ったり体を動かしたりして自由に表現することを楽しむ。 身近な自然物や生き物に触れて親しむ。 スプーンを正しく持ち、食事をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者に見守られながら身の回りのことを自分でしようとする。 友だちや保育者と会話したりイメージを共有したりしながら遊ぶことを楽しむ。 感じたことや経験したことを言葉で伝えようとする。・箸に興味を持ち使って食べようとする 異年齢での関わりの中で進級に期待感を持ち、年下の子には思いやりの気持ちを持つ。
行事	<ul style="list-style-type: none"> 進級を祝う会 親子遠足 	<ul style="list-style-type: none"> 七夕の集い プール開き・夏祭り 	<ul style="list-style-type: none"> プール閉まい・収穫祭・運動会 おじいちゃんおばあちゃんと遊ぶ会・お散歩遠足 お楽しみ会・冬のパーティー 	<ul style="list-style-type: none"> 節分の集い・ひな祭りの集い お別れ会・卒園を祝う会
養護	<ul style="list-style-type: none"> 清潔で安全な環境の中で、快適に過ごせる様にする。 一人ひとりの不安を受け止めて、信頼関係を築き、安心して過ごせる様にする。 	<ul style="list-style-type: none"> 水分を補給したり、休息をしたり暑い時期を健康で快適に過ごせる様にする。 自分でやってみようとする気持ちを大切にしながら必要に応じて、さりげなく、援助をする。 一人ひとりの生活リズムや健康状態を把握し水分補給や休息がとれるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 感染症予防のため保健衛生に留意し健康に過ごせるようにする。 安心して自己主張できるように、一人ひとりの思いや気持ちを受け止める。 友だちとの関わりのなかで思いを言葉で伝えたりできるよう、必要に応じて仲立ちし援助していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 感染症予防のため保健衛生に留意し健康に過ごせるようにする。 子どもの思いを優しく受容、応答し、一人ひとりの成長を認める様にしていく。 自分でできたという思いに共感し、ともに喜び、意欲をもって生活できるようにする。
健康	<ul style="list-style-type: none"> 手洗いを進んでおこなう。 園庭など戸外へ出かけることを喜び、元気に走ったり、身体を動かすことを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 十分な休息や睡眠をとり、暑い時期を健康に過ごす。 手伝ってもらいながら簡単な衣類の着脱を自分でしようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 尿意便意がわかり、自分からトイレへ行こうとしたり知らせたりする。 うがいや手洗いを自分でしようとする。 鼻水が出たことに気づき自分で拭こうとする 	<ul style="list-style-type: none"> 生活に必要な身の回りのことを自分でしようとする。 飛んだり、跳ねたり遊具を使用したり全身を使うような遊びを楽しむ。
人間関係	<ul style="list-style-type: none"> 友だちや、保育者との関わりを楽しむ 中で、仲間意識が少しづつ芽生え、他の存在を意識しながら過ごす。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の思いや欲求などを言葉やしぐさで伝えようとする。同じ遊びを通して友だちとの関わりを楽しんだり言葉で思いを表したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 友だちや保育者と簡単なルールのある遊びを楽しむ。 異年齢の友だちとも関わりを持ち、様々なことを学び、楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 小さいクラスの子にも目を向け、優しく接しようとする。 進級に向けて異年齢児と時には一緒に過ごし、関わりを楽しむ。
教育	<ul style="list-style-type: none"> 好きな玩具や道具を見つけゆっくりと遊ぶ。戸外では固定遊具などを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者と一緒に水、砂、泥などに触れてあそぶ。 草花や小動物にふれ親しみを持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> 落ち葉や、木の実など自然に触れて遊びに取り入れたりしながら、様々な違いに気が付き季節を感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の物と友だちの物の区別が分かれはじめ、友だちを意識しながら遊んだり行動したりする。
言葉	<ul style="list-style-type: none"> 日常の挨拶を親しみを持ってする。 絵本や物語などに親しみ、興味をもつて聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の気持ちを少しづつ言葉で伝えられるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ごっこ遊び、食事中など、会話を楽しみながら、身近なやりとりを楽しんで言葉を発する。 	<ul style="list-style-type: none"> 経験したことなどを自分なりの言葉で友だちや保育士と伝えあうことで、言語面を豊かにする。
表現	<ul style="list-style-type: none"> 指先を使用して、作ったり描いたりする楽しさを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者や友だりと一緒に水や泥などに触れて夏の遊びを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者や友だちと音楽に合わせ体を動かしたりして表現することを楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> 描いたり、作ったりする事を楽しみ、作ったもので遊んだりして楽しむ。
食育	<ul style="list-style-type: none"> 安心できる雰囲気の中で、保育者や友だちと一緒に食事をすることを楽しみ、食に興味を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> 給食のメニューや食材の話を聞いて、食べ物に関心を持ち自分で食べようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分で食事をしようとする気持ちが育ち、苦手なものでも少しづつ食べながら、様々な食材が栄養となる事を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 食前、食後の身支度を自ら進んでしようし、楽しく食事をする。 スプーンと併用しながら徐々に箸を使用して食事をする。
配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの気持ちを大切に受け止めて、安心して過ごせる様にし、子どもとの信頼関係を日々築いていく。 十分に落ち着いた雰囲気の中で、生活に必要な基本的習慣が身に着くようにして、時にはさりげなく援助する。 	<ul style="list-style-type: none"> 水分補給や休息が十分取れるようゆったりとしたリズムで生活できるようにする。 清潔で心地よい環境を整える。 建て替えに伴い、夏の遊びについて各クラスと相談しながら、いろいろな遊びを楽しめるように工夫していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 友だちとのトラブルでは自己主張をしながら徐々に相手の気持ちに気付ける様に時には保育者が仲立ちをする 食事の前後、排泄後に自分で清潔にしようとする気持ちが持てるよう支援し、一人で出来た時は十分に褒めていく。 体調に合わせながら薄着を心かける 	<ul style="list-style-type: none"> 話したいという気持ちがあっても十分に言葉で表現出来ない時は、子どもの気持ちを受け止めながら、言いたい事を言葉で代弁し、表現出来たという達成感を味わえる様にしていく。 基本的習慣の個人差は個々に合わせながら出来た事を褒めて、自信を持って進級を楽しみに出来る様にする
家庭との連携	<ul style="list-style-type: none"> 日々の様子などを伝え連絡を密にして信頼関係を築き、園と家庭で子育ての意識が育まれる様にする。 	<ul style="list-style-type: none"> 体調や様子の変化など気付いた事を伝え合い、夏季を健康で過ごせる為の情報を交換をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの頑張った姿や製作など取り組んでいる様子を伝え、個性の表れや成長を喜び共感していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 一年間の子どもの成長を保護者と共に喜び合い、進級への期待がより持てるようにする。
地域との関わり	<ul style="list-style-type: none"> 園庭開放、近隣散歩などを通して、近隣の方と挨拶をする。(4期まで) 	<ul style="list-style-type: none"> 行事に参加し、地域の方とも触れ合う。(4期まで) 	<ul style="list-style-type: none"> 行事などで園に交流に来た方と触れ合い、会話を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 色々な行事に参加してみる。 近隣の方と簡単な会話を楽しむ。
自己評価	<p>新しい毎日には親しみを持った 接している。登園時間にはいつも元気があり、活動の進め方に工夫が少しある。新任保育士もよく動かしてくれる</p>	<p>天候が良い日が多く、ホール遊びも増し、日が長くなってから、夏の遊びについて各クラスと協力して行うことができる。個々の様子に合わせて、遊びの内容を工夫していきたい。</p>	<p>運動会やみらい会など大きな行事に積極的に、友だちや保育士と一緒に準備をしていく。また、新しい登園時間に合わせて、飲食的に手を貸していく。</p>	<p>園がやな場所、(はらはらする)で、外遊びもし、楽しむことができました。個々の様子に合わせて、遊びを楽しむことで、普段からできないことを楽しむことができます。</p>